



2024 年度 夏期集中授業 (夏期講習) スタディクリニック



■夏期集中授業 準備期間■

7月 23 日(火)～28 日(日)の6日間

※この期間は全員無料です。できるだけ毎日来てください！
準備期間を利用して学校の夏休みの宿題を7月中に終わらせておきましょう！

■夏期集中授業 日程[7/29(月)～8/29(木)]■

日付	7 月							8 月																						
	23～28 火 日	29 月	30 火	31 水	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11～15 日 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金
小学生	準備期間	○	○	○	○	△	休	○	○	○	○	○	休	お盆休み	休	休	休	○	○	○	○	○	○	○	○	休	△	休	休	休
中学1・2年生		○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	△		△	△	△	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
中学3年生		○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○		△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○
高校生		○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○		△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△

○が授業日です。△は欠席した場合等の授業日振替が可能な予備日です。

☆8月 21 日(水)は漢字検定(漢検)を実施します(10 級～5 級 16:30～17:30/4 級～2 級 19:30～20:30)。

◎受験学年の**中学3年生は必修**です◎

※**中学3年生以外**は通常授業(上記日程の中で4 週分)を選択することもできます。

※お盆休み期間の8月 11 日(日)～15 日(木)は、希望があれば無料で教室を開放しますので、特に受験学年である中学3年生や高校3年生はご相談ください。

■学習時間・学習教科・費用■

※金額は昨年度と同額

学 年	1 日の学習時間帯と学習時間数	学習教科	日数	費用(税込)
小学生	午後 1:30～5:20 の中で 50 分×2	算数・国語・英語*・社会*・理科*	15 日間	13,000 円
中学1年生・中学2年生	午後 6:30～9:20 の中で 50 分×3	英語・数学・国語・理科・社会	20 日間	25,000 円
中学3年生	午後 1:30～6:00 の中で 50 分×4+30 分	英語・数学・国語・理科・社会	22 日間	46,000 円
高校生	午後 6:30～9:20 の中で 50 分×2	英語・数学・他	18 日間	18,000 円
小学生・中学生	1 日 15 分～30 分程度	「わくわく文庫」追加料金	全期間	1,000 円

*小学生の[英語・社会・理科]は小学3年生以上で受講できます。

※上記「日数」には「予備日」は含まれません(予備日は**無料**で利用できます)。

※上記「費用」には教材プログラム使用料 1,000 円(固定課金)を含みます(高校生以外)。

※「わくわく文庫 読書感想文コンクール」に応募する生徒は、上記「わくわく文庫」追加料金は教室にて負担します。また、**知能開発ソフト「ABメソッド」**は**全員無料**で利用できます。

☛ **1 日ごとの学習教科は上記の学習教科から自由に選ぶことができます。**

※ご旅行等で欠席が多くなる場合には、ご相談ください。受講可能日数に合わせて費用を算定します。

(欠席1日あたり 小学生 800 円 中学1・2年生 1,200 円 中学3年生 2,000 円 高校生 1,000 円)

※夏期集中授業に参加される場合は**8月分の授業料は上記費用のみとなります**(月額授業料は必要ありません)。

※中3生以外で夏期集中授業を受講せず8月も通常月と同様に通塾する場合は、通常通りの月額授業料となります。

【ご兄弟姉妹の費用割引について】

◇兄弟姉妹 2 人同時受講⇒合計額より **20%割引** ◇兄弟姉妹 3 人同時受講⇒合計額より **30%割引**

【ご友人紹介・同時受講の費用割引について(小1生～中3生)】

◇新規のご友人をご紹介いただき同時受講される場合は、双方ともに **10%割引**となります。

※割引額については(上記金額-1,000 円)に対して計算いたします(教材プログラム使用料 1,000 円は固定)。

☆申込は別紙「夏期集中授業(夏期講習)申込書」に必要事項をお書きの上、**7月 22 日(火)まで**にご提出ください。

※その他、ご不明な点はお問い合わせください。

スタディクリニック(Tel. 049-249-6060 午後 3 時以降)

■夏期集中授業の学習内容と学習の進め方(例)■

☆「夏期集中授業」が始まるまでに学習内容や目標についてそれぞれ確認した後、主に以下の内容で学習を進めていきます。

◇小学生「算数」、中学生「数学」「英語」「理科」「社会」で1学期までの復習を行う場合

各教科で前学年および当該学年の1学期の単元ごとの定着度をはかることのできる「**チェックテスト(50点満点)**」を10～15分程度で行います。50点中40点以上の場合合格とし、40点未満の場合はその単元の学習プリントを取り出して復習をします。余裕が出てきたら各単元の「**到達テスト(目標80点以上/100点満点)**」もやってみましょう。つまづいているところや苦手教科・単元を探し、学習・演習を繰り返して完全にしていきましょう。

◇小学生「算数」、中学生「数学」「英語」「理科」「社会」「国語」で2学期以降の予習を行う場合

教科ごとに教科書ワーク用のバーコード表を用意しますので、**マルチメディア解説**を利用しながら、自分のペースに合わせて学習を進めていきましょう。特に中学生は2学期内容の先取り学習をすることで、中間・期末テストに余裕を持って臨むことができます。わからない所はどんどん質問してください。「**学校の授業に追いつかれない**」ことを目標に取り組んでいきましょう。

◇小学生「国語」

難易度によって30級～1級に分けられた「物語文」「説明文」「詩」を使って、文章読解の練習をしていきます。「語句」や「言葉のきまり」、「文の組み立て」なども学習します。1つの級の学習が終わるごとに「**到達度テスト**」で達成度を確認していきます。

◇小学生「英語」※小学3年生以上対象

小学3・4年生は「**小学英語**」のコンテンツから「**アルファベット・単語・英文のつくり・基礎英会話**」を学習していきます。また、**小学えいごアクティビティ**というコンテンツを使って、日常のさまざまな場面を英語で聞き、実際に英語を話す活動をおこなっていきます。

小学5・6年生では、小学校ではほとんどやらない「**書く英語**」に焦点を当て、英語の基礎的な文法・構文について項目ごとにマルチメディアを使って要点確認をした後、構文練習プリントを使い「**並べ替え・和訳・書き換え・問答文・英訳**」などのパターン練習を行っていきます。また、学習進度に応じて英単語の確認や本格的な練習問題も行っていきます。とくに英語学習の初心者には**英検5級合格レベル**(中学1年生修了程度)の習得を目指していきます。

◇小学生「社会・理科」※小学3年生以上対象

小学3年生以上で学習する社会・理科を単元ごとに「**要点→マルチメディア解説→基本の確認→練習問題**」の順に学習し、知識理解を図っていきます。また、単元ごとに到達度テストで定着度を確認しながら学習を進めていきます。

◇中学生「数学」「英語」でレベルアップを目指して問題演習を行う場合

基本問題(レベル3・4)から入試対策応用問題(レベル5・6・7)を取り出せるバーコード表を使って、より高いレベルの実力を身につけるための演習を行います。数学ではより複雑な計算問題や思考力養成問題、英語では会話文・長文を使った問題練習に挑戦していくことで、将来の高校入試に備えていきます。

◇小学生・中学生「速聴・速読 わくわく文庫(全130冊)」

夏期集中授業を受講し、なおかつ「**わくわく文庫 読書感想文コンクール**」に参加する生徒へは「**わくわく文庫**」を**無料開放**しますので、ぜひチャレンジしてみましょう。また、コンクールに参加しない場合は追加料金が発生しますが、毎日15分～30分程度「**聴きながら読む**」ことで、語い力、読解力が身につく、集中力も高まりますので、「**わくわく文庫**」の追加利用をおすすめします。

☆小学6年生で川越市内および近隣の私立中学校受験を希望の生徒には、「**国語・算数**」発展編の演習プリントで対応いたしますので、ご相談ください。

◇中学3年生「高校入試対策」

中学3年生は全日程で**120時間を超える学習時間**を用意しました。半年後の高校入試に向けて、各教科で、できない単元を1つずつなくしていくこと、さらには9月以降に行われる北辰テストで目標偏差値の突破を目指して学習を進めていきましょう。

基礎・基本を身につけるための「**高校入試のための処方箋 Part.1**」と、個々の目標に合わせてレベル別の問題演習を行う「**高校入試のための処方箋 Part.2**」を主に使用します。

○「英語」

英語を苦手としている生徒は、「**処方箋 P.1**」から「**中学英語[標準版]復習と演習**」を使って文法要点を確認しながら基本練習を重ねていきます。また、「**応用問題(北辰・入試対策)**」から会話文・長文問題をプリントして演習し、得点力を上げていきましょう。英語がある程度得意な生徒は「**処方箋 P.2**」を使って自分のレベルに合わせてより実戦的な問題練習をしていきましょう。

○「数学」

数学を苦手としている生徒は、「**処方箋 P.1**」あるいは「**処方箋 P.2**」の「**基礎トレーニング**」を使って、入試で約40点分の配点となる「**計算問題**」を**完ペキ**に仕上げていきます。その上で「**一次関数**」「**式による説明・文章題**」「**図形の証明**」などを中心に苦手対策を行っていきます。数学がある程度得意な生徒は、「**処方箋 P.2**」を使ってより難易度の高い問題に挑戦してみてください。また、余裕があれば、2学期以降に学習する「**二次方程式**」「**関数 $y=ax^2$** 」さらには「**図形と相似**」「**円の性質**」「**三平方の定理**」の予習もしていきましょう。

○「理科・社会」

地理と歴史については「**処方箋 P.1**」から単元ごとに「**要点・基本問題**」をプリントして、まずは総復習をしていきましょう。さらに得点力をつけたい生徒は、「**処方箋 P.2**」からプリントを出して演習していきましょう。また、各単元で重要語句暗記用の「**一問一答問題**」プリントを出して、家庭学習で取り組んでいきましょう。なお、一部の中学校で社会科の公民の授業の進捗がかなり遅れています。その結果、2学期に行われる北辰テストや最終的には公立高校入試に間に合わないおそれがありますので、夏休み中に予習を進めておく必要があります。

○「国語」

「**処方箋 P.1**」の中にある「**文法**」「**漢字・語句**」「**文章読解**」「**古典**」などの内容について総合的に学習していきましょう。また、文章読解について、国語のテキストを購入した生徒は1日1題のペースで問題を解くようにしてください。引き続き添削指導を行います。なお、8月後半の授業では北辰テストの過去問題を使った一斉授業を数回行います。ここでは、国語の問題をやる時の時間配分や各単元のアプローチの仕方、得点を上げるためのテクニックなどについて解説し、演習を行っていきます。

☆中3生は「第一志望合格のための処方箋」を使った本格的な高校入試対策のスタート!!☆

各教科で中学内容の学習を一通り終えたら「**第一志望合格のための処方箋(全国入試問題データ集)**」から問題を取り出し、入試対策演習を行います。各教科とも公立入試の学力検査で**30~40点分に相当する『基本問題レベル』**、**40点~70点分に相当する『標準問題レベル』**、**70点以上に相当する『応用問題レベル』**、**数学・英語の公立学校選択問題**の4段階で演習し、第一志望校合格のために着実に得点力を身につけていきます。今年度は夏期講習から中3生全員に配付いたします。

◇高校生「英語・数学・小論文(作文)」他

英語は「英文法」「英文読解」「単語」「英作文」について、数学は「数Ⅰ」「数A」「数Ⅱ」「数B」のそれぞれについて、各高校の学習進度とレベルに応じて演習を行います。なお、教材については、理系科目で「チャート式(数研出版)」、数学・英語で「大学共通テスト」の赤本(教学社)を用意してありますが、高校の教科書や問題集、宿題などを持ち込んでの勉強もできます。勉強する内容については事前に遠慮なくご相談ください。また、高校3年生で秋に「総合型選抜」や「推薦入試」等で「小論文」が必要な生徒には、受験する大学の傾向に合わせて指導します。

◇各種検定[英検・漢検・数検]対策 ～ぜひ挑戦しよう!～

長い夏休みの期間を利用して、**英検・漢検・数検**の合格を目標に勉強してみることを、お勧めします。各検定とも、復習を重点的に行う場合は前学年に合わせた級を、予習中心で学習する場合は当該学年に合わせた級あるいは、さらに飛び級で先の級に挑戦してみるのもいいでしょう。

とくに中学3年生は、2学期に行われる私立高校の入試相談のときに、**通知表の成績や北辰偏差値の目安(確約基準)に対してプラス1～2ポイントの加点をもらえたりする**ので、入試相談を有利に進めることができます。また、公立高校入試の際には、多くの高校で調査書の「その他」の項目に合格した検定級を記入することで加点が得られるようになっています。このようなことから、中学3年生は最低1つ(できれば複数)の検定3級以上合格を目指して取り組んでみるべきです。

○「漢字検定(漢検)」→8月21日(水)および11月2日(土) 10級～2級を当塾にて準会場実施

漢検協会発行(市販本)の「漢字学習ステップ」や「分野別問題集」などを使ってそれぞれ受検準備を進めていきましょう。個々の学習の進み具合に合わせて、「漢検テスト(全10回)」を個別におこなっていきます。

【受験級の目安】 ◆小学1年修了程度⇒10級～小学6年修了程度⇒5級 ◆中学在学程度⇒4級
◆中学卒業程度⇒3級 ◆高校在学程度⇒準2級 ◆高校卒業程度⇒2級

○「算数・数学検定(数検)」→9月21日(土) 11級～2級を当塾にて準会場実施

夏期集中授業終了までに当該学年(目標受検級)の算数・数学の学習を終えることが必要となります。受験を希望する人は、算数・数学の学習をどんどん先取りして準備をととのえていきましょう。なお、中学生で数検準2級以上の受験を希望する人は、高校数学の学習が必要になりますので、個別に対応いたします。

【受験級の目安】 ◆小学1年修了程度⇒11級～小学6年修了程度⇒6級
◆中学1年修了程度⇒5級～中学3年修了程度⇒3級
◆高校数学Ⅰ・A⇒準2級 ◆高校数学Ⅱ・B⇒2級

○「実用英語技能検定(英検)」→9月28日(土) 5級～2級を当塾にて準会場実施

小学生および中学1年生で初めて英検を受検する生徒は5級、中学2年生で4級または3級、中学3年生で3級または準2級の各級の合格を目指します。英検希望の生徒には、それぞれの目標受検級に応じた文法要点解説プリントと構文トレーニングを行うためのバーコード表を用意します。市販の英検問題集と合わせて学習を進めていきましょう。

※市販本として「頻出度別問題集(高橋書店)」をおすすめいたします。

【受験級の目安】 ◆中学初級(中1)程度⇒5級 ◆中学中級(中2)程度⇒4級
◆中学卒業程度⇒3級 ◆高校中級程度⇒準2級 ◆高校卒業程度⇒2級